

平成 21 年 3 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 フルキャストホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 漆 崎 博 之
 (コード番号 4848 東証第一部)
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役 CFO 常 葉 浩 之
 エグゼクティブオフィサー 北 川 太
 電 話 番 号 03-4530-4830

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成20年11月4日付に平成20年9月期決算短信にて公表した業績予想を、下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成21年9月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成20年10月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,960	△50	△135	△1,387	△5,236.65
今回発表予想(B)	34,880	△1,190	△1,302	△3,049	△11,511.57
増減額(B-A)	△5,080	△1,140	△1,167	△1,662	—
増減率(%)	△12.7	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年9月期第2四半期)	49,818	741	691	△103	△389.35

平成21年9月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年10月1日～平成21年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,000	870	670	0	0.00
今回発表予想(B)	65,870	△990	△1,280	△2,870	△10,835.75
増減額(B-A)	△15,130	△1,860	△1,950	△2,870	—
増減率(%)	△18.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期)	98,989	1,647	1,530	△2,443	△9,222.68

修正の理由

1. 【第2四半期連結累計期間業績予想の修正理由】

第1四半期(平成20年10月1日～平成20年12月31日)における業績は、事業セグメント別に濃淡はあるものの、連結全体では概ね計画どおり推移いたしました。しかしながら、第1四半期の後半から景気の急激な悪化を受けて、企業において、派遣契約の打ち切りや派遣契約更新の見送りなど雇用調整の動きが急速に拡大してまいりました。このような状況のもと、通信基地局設置をはじめとするITインフラ構築の受託部門が順調であるテクノロジー事業は、概ね計画どおりに推移しているものの、スポット事業、ファクトリー事業、オフィス事業において景気後退による急激な需要の減少などの影響を第2四半期の前半から受けており、連結売上高は、期初計画を下回る見込みとなりました。

利益面では、業務効率化を進め販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの、売上の減収に伴う粗利減少額を吸収できなかったことや、ファクトリー事業においてスタッフのための寮に空室が増え、当該費用負担が増加したことなどから、営業利益、経常利益ともに計画を下回る見通しとなりました。

特別損益では、業務効率化のための拠点の統廃合数を期初計画から増加させたこと(店舗閉鎖損失約320百万円(うち第1四半期連結累計期間に店舗閉鎖損失として241百万円は計上済))、非事業用資産の売却をすすめたこと(土地等の売却損約81百万円・有価証券売却損約10百万円)、パチンコ業界に特化した広告代理店業務を主力事業とする株式会社インフォピーの全株式譲渡(注1)に伴う売却損を約80百万円計上することなどから、特別損失が期初計画から増加する見通しとなりました。

以上の結果、上記【平成21年9月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正】に記載のとおり、修正いたします。

2. 【平成21年9月期通期業績予想の修正理由】

平成21年9月期通期業績予想につきましては、労働者派遣事業を中心としたアウトソーシング事業の選択と集中を図るため、パチンコ業界に特化した広告代理店業務を主力事業とする株式会社インフォピーの全株式譲渡(注1)による影響や短期労働者派遣事業を中心とした事業を営む連結子会社間の合併(注2)など、第2四半期連結累計期間に経営合理化を図るために推進した当社グループ固有の事象を踏まえ、かつ下期の経済環境の見直しなどを考慮し、計画を見直した結果、上記【平成21年9月期通期連結業績予想数値の修正】に記載のとおり、修正いたします。

なお、平成20年11月4日付にて公表いたしました中期経営計画については、現在見直しを行っており、詳細が確定次第お知らせいたします。

(注1) 本日開示の「子会社の異動(株式の譲渡)に関するお知らせ」を参照

(注2) 平成20年12月12日付、ならびに本日開示の「当社子会社間の合併に関するお知らせ」を参照

(※)

当社グループの計画、見直し、戦略などのうち、一定の前提の下に作成した将来の見直しであり、また現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

従いまして、当社グループの業績、企業価値等を検討されるに当たりましては、これらの見通しのみ全面的に依拠されることは控えて下さるようお願いいたします。実際の業績は、さまざまな要素により、これら見直しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済・金融情勢および雇用情勢の変化、(2)地震などの災害に伴う企業インフラの損害、(3)当社グループの行う事業に適用のある労働基準法、労働者派遣法等の関連法令の変更、解釈の変更などです。

また、新たな情報、将来の事象、その他の結果により、常に当社グループが将来の見直しを見直すとは限りません。

以 上